





企画名	手賀沼船上見学と新「水の館」体験学習
実施団体	団体名 流山市立博物館友の会 問合せ先 間藤 邦彦 TEL: 04-7131-3590 Email: matou@tbi.t-com.ne.jp ホームページ: http://hakubutukan-tomonokai.blogspot.jp/
目的	手賀沼の自然と漁業の歴史、水害などを学ぶ
日時	2017年9月15日(金) 9:30~13:30
プログラム・概要・ルート等	9:30 我孫子駅改札口前 徒歩にて小池ボート乗船場へ 10:00 遊覧船出航 10:40 曙橋着下船 手賀沼聖観世音菩薩像見学 11:20 遊覧船出航 11:35 親水広場着下船 昼食・休憩 12:20 鳥の博物館見学 13:30 解散
参加対象	流山市民
参加人数	一般参加 24名 (大人24名) 会員スタッフ 4名 (会員3名、講師1名)
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>向陽丸にて いざ出航</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>手賀沼聖観世音菩薩像</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>参拝慰霊する参加者の方々</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>遭難事故の解説文</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>曙橋 水門の説明を聴く</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>我孫子市鳥の博物館にて</p> </div> </div>	
参加者や実施団体の感想	参加者の声： 初めて遊覧船で巡り、手賀沼と周辺の自然の美しさに改めて感動しました。 主催者の感想： 見学時間を拡大し、曙橋と手賀沼水難事故の哀史に耳を傾け、見聞されたので良い見学会だったと満足しています。

<p>企画名</p>	<p>手賀沼もっと知ろう！ Part1 手賀沼に入る川の水調べと手賀沼船上見学、魚調べ</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 手賀沼流域フォーラム松戸実行委員会 問合せ先 中岡 丈恵 TEL&FAX: 047-385-8950 Email: naka.hta@kzc.biglobe.ne.jp</p>
<p>目的</p>	<p>松戸市内に手賀沼流域の地域があることを知らせ、そこに流れる大津川(排水)を調べ、手賀沼で船に乗り沼を知る。汚染と浄化を考える一歩とする。</p>
<p>日時</p>	<p>2017年7月23日(土) 9:00~17:00</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>猛暑のため例年のプログラムのポイントを省いて無理のない活動に協力いただいた。 9:00 行動予定表と資料配付・時間確認・水調べの方法など説明 9:10 バススタート 9:20①五香ジェーソン協大津川排水路取水 9:50②五香住宅街・五香 4-8-22 番地そばの単独浄化槽の家からの排水マンホール調べ 10:00③鎌ヶ谷市初富飛び地住宅街を流れる大津川水路・松戸市鎌ヶ谷市の境界 これから上記の用水路から大津川支流に流れる下流を調べた。 10:40④道路わきの水路・⑤県立鎌ヶ谷西高校脇水路・⑥鎌ヶ谷市立第三中学校そばの合流点・⑦松戸～暗渠の水が合流梨畑・⑧鎌ヶ谷北部公民館脇白幡橋上流下流・栗野の森から流れてきた川が合流・鎌ヶ谷市北部公民館着 11:30 鎌ヶ谷市北部公民館学習室で昼食・休みを30分多くした。12:40 六実の歴史と手賀沼のはなし 13:00 バススタート 13:50 手賀沼公園着。船に乗り沼様子を観察・蓮の花が咲いていた・魚は！鳥！とみんな目をキョロキョロ 14:50 水の館着・魚を網ですくい何がいるのか専門官による学習・子どもたちは楽しかった！！連発 16:00 バススタート17:00 六実市民センター解散</p>
<p>参加対象</p>	<p>小学4年生以下は保護者同伴</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 20名(大人9名、小学11名) 会員スタッフ 9名(会員4名、講師1名、手伝い4名・現地での魚の観察を含む)</p>
	   <p>五香単独浄化槽の家からの排水マンホールの水調べ 鎌ヶ谷市佐津間大津川水路の水調べ 手賀沼船上見学透視度測定 手賀沼生き物観察(講師:手賀沼水生生物研究会)</p>
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>参加者のアンケート 【大人の感想】川が見えなくなっているから汚していることに鈍感だと思いました。・当たり前にある水を見て調べて感じる良い時間となりました。・生活排水は私のできる改善点を見つける事が出来ました。今日から継続的に行動に移したいと思います。・内容が盛りだくさんで、幅広く興味を広げる事が出来ました・歴史の話生きものの向きあい方、今かかえている問題をこれから子どもと考えると嬉しいです。 【小学生の感想】家を出している水がこんなにもきたないということがわかった。・水がどのように流れているのか良く分かりました・手賀沼のことがいっぱい知れた・沼の中に白鳥や黒いカワウがいた。・きれいな魚がとれた魚のこともいろいろ聞いた。 【実施団体から】猛暑の継続するなかでの開催で参加者の体調を一番として変更などしました事では皆様の協力で無事に解散ができた事に感謝です。寄せられたアンケートを今後の活動に生かしていきます。</p>

企画名	手賀沼もつと知ろう！ Part2 根木内歴史公園見学、手賀沼船上見学、せっけん工場見学
実施団体	団体名 手賀沼流域フォーラム松戸実行委員会 問合せ先 中岡 丈恵 TEL&FAX: 047-385-8950 Email: naka.hta@kzc.biglobe.ne.jp
目的	根木内歴史公園・手賀沼船上見学・水の館見学・手賀沼せっけん工場見学
日時	2017年8月10日（木）9：00～17：00
プログラム・概要・ルート等	<p>9:00 松戸市役所発 国道6号線はすいていて道路の状況から山城を築城したという地形が感じられました。</p> <p>9:30 根木内歴史公園着・根木内歴史公園サポーターの会長さんから公園のできるまでのお話、三嶋さんからは城跡の見学を・樹林帯の絞り水が流れて田んぼや池には様々な生き物がいました。ここでザリガニとりをこどもより大人が楽しみました。田んぼの水は地下水をくみ出して調整もしていました。調整された排水は川に、川は3本の川が集まり富士川となりさらに坂川となり江戸川に入り東京湾に流れて行くことを学び、川にかかる橋の上から川水を取り、調べました。</p> <p>10:30 バス・スタート手賀沼に向かいました。</p> <p>11:25 手賀沼公園着・公園の岸边は7月22日の見学の時には見えなかつた外来生物で湖水が見えないようにはびこっていました。40日も雨が降らなかつたからでしょう臭いもありました。 ・船に乗り手賀沼の状況を見ました。蓮の花が咲いて、魚もいました。へドロと水調べをしました。</p> <p>12:20 手賀沼水の館着・水の館展望室から手賀沼全体を見渡し、蓮や外来生物で沼が小さくなるのを実感</p> <p>12:30 昼食休憩・13:30 バス・スタート</p> <p>14:30 手賀沼せっけん工場着・工場の前に流れている大堀川に流入するこんぶくろ池からの支流を見た。市民が資金を出し設立した廃食油の回収をして作るリサイクルせっけんのできる工程を見学して、洗剤の学習をしました。</p> <p>15:50 発— 16:30 着・17:00 解散松戸市役所</p>
参加対象	小学4年生以上と保護者・成人
参加人数	一般参加13名（大人7名、小学3名、高校3名） 会員スタッフ6名（会員4名、講師1名、手伝い1名）
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 根木内歴史公園 </div>  </div>	
参加者や実施団体の感想	<p>参加者から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸一日のイベント参加は、初めてでしたが少人数だったことも和気あいあいと自然な感じで過ごせたことが良かったです。 ・船が楽しかった、手賀沼では普段見えない景色や自然と触れ合えてとても良かったです。 ・ザリガニ捕りも、蟬の抜けからもなかなか探せない生活だったので生態系を知ることが出来て娘の自由研究にしたいと思います。 ・根木内歴史公園も手賀沼も初めてきました。また個人でも来たいと思いました。せっけん工場はすごく手作り感があって意外でした。もつと安くなれば使いたい。 ・せっけん工場で実物を見て、また話を聞いて怖くなるくらい気になりました。 ・今までの自分の生活を振り返ろうと思いました。 ・改めていろいろな便利製品を考えて行きます。 ・とても良い機会になりました。こういうイベントは好きです。 <p>実施団体から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月と異なりお天気が心配になる程でしたが最後まで晴れて虹が見られました。

<p>企画名</p>	<p>歩いて、知って、感じよう！大津川の歴史と風景</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 鎌ヶ谷・大津川を清流にする会 問合せ先 尾崎 建夫（代表） TEL： 047-444-0046</p>
<p>目的</p>	<p>大津川の歴史について学ぶとともに、水質調査や清掃活動などを行うことで、大津川の清流化を目指す活動を知っていただく。</p>
<p>日時</p>	<p>2017年10月29日（日）9：30～12：00</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>9：00 北部公民館2階集会室（視聴覚室）集合 9：20 受付開始 9：30 講座開始 ①代表挨拶 ②講師紹介 9：35 鎌ヶ谷市佐津間地区の歴史についての講義 （講師：鎌ヶ谷市郷土資料館 学芸員 藤井未央） 縄文時代から現在に至るまでの佐津間地区の歴史について紹介。 10：35 会の活動紹介 会の活動および鎌ヶ谷市の手賀沼水系や昔の大津川の様子を紹介。 11：30 参加者及びスタッフによる懇親会 12：00 解散 ※雨天のため、講義のみ実施。</p>
<p>参加対象</p>	<p>一般市民 ※小学生以下は保護者同伴</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 5名（大人5名） スタッフ 10名（会員7名、講師1名、市職員2名）</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>代表の挨拶</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>講義の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>会の活動紹介</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>会の活動のパネル展示および展示物</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>懇親会</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>雨天のため、川の周辺の散策や清掃活動、水質調査はできませんでしたが、講義は充実した内容でした。参加者の方からは、鎌ヶ谷の地形などについても詳しく知りたいとのご意見をいただいたので、今後の参考にしたいと思います。</p>

企画名	竹炭・華炭を焼こう～間伐した竹を使って～		
実施団体	団体名 栗野の森の会 問合せ先 代表 小出 達雄 TEL: 080-6587-5269 Email: tatutojun@ozzio.jp		
目的	低湿地や川辺まで侵食する竹を間伐。それを炭にし、炭の効能（水の浄化など）を知らせる。		
日時	2017年12月3日（日）9：30～12：00		
プログラム・概要・ルート等	（炭 材） ① 間伐したマダケ ② テーダマツ ③ ヤブツバキ ④ モミジバフウ ⑤ ハス ⑥ クリ	（燃 料） ① 間伐した枯れたマダケ ② 森で拾い集めるスギの落ち枝など ↓ ※ノコギリやオノで薪くらの大きさにする。	（手 順） ① 9グループに分け、それぞれ一斗缶に火をつける。 ② 炭材①～⑥を順に缶につめ煙を見ながら5分～20分強火で燃やす。 ③ 缶が冷めてから炭になったものを取り出す。 ④ かごに盛りつけてお持ち帰り。
参加対象	どなたでも（小学生以下は保護者同伴）		
参加人数	一般参加 34名（大人 23名、幼児 1名、小学 10名） 会員スタッフ 11名（会員 9名、市職員 2名）		



①材 料



②グループに分かれてスタート



③強火で燃やし続ける



④子ども達も大活躍



⑤完 成



⑥籠に飾ってお持ち帰り

参加者や実施団体の感想	何しろ楽しかったという声が多かった。どうやったら炭になるのかがわかった。火燃し体験が初めての方も多く、皆、薪集め、火燃しに夢中でした。缶のふたをあげ、でき上がりの炭を見て、おどろきの声を上げていました。子ども達ものこぎりを使って木を切る体験に夢中でした。6種類の炭材を全グループ心配なく時間内にでき上がりました。
-------------	--